

サイバー犯罪対応 有識者4人が助言

県警委嘱

県警は21日、サイバー犯罪への対応や人材育成に助言を行う「サイバー犯罪対策テクニカルアドバイザー」を有識者4人に委嘱し

た。写真。いずれも再任で任期は1年。

委嘱式は宮崎市のIT企業「クラブ」であり、戸松俊二サイバー戦略局長が「ボランティアやアドバイザーにご協力いただきながら、サイバー犯罪に立ち向かっていきたい」とあいさつ。宮崎公立大の辻利則学長らに委嘱状を手渡した。

IT関連企業で客員研究員などを務める七條麻衣子さん(49)は「自分の情報だけでなく、他人の情報も守れる社会にしていきたい」と話していた。

同日は、学校への啓発活動やネット上で自主パトロールを行う「特定サイバー防犯ボランティア」8人にも委嘱状を渡した。

